

令和 7 年度

事業報告書

特定非営利活動法人子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会略称：外あそび推進の会

1 事業の成果

令和 7 年度は、特定非営利活動法人としての初年度の活動として、Web を活用した情報発信活動と 大阪府 守口市の子ども園（園庭）を活用した親子実体験型イベントを実施した。

Web を活用して外あそびに関する情報、啓発情報を発信し、また体験型イベント企画では、専門家に講話や親子で直接触れ合い外あそびを親子で体験する活動を行なった。

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【107.8】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
外あそびに関する情報、啓発情報の発信	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社（企業）と共催し、オンライン講義を実施した。この映像を、弊社ホームページから閲覧することで外あそびの効能や重要性を理解できる啓発情報を発信した。講義では、急増する子どもの近視、そしてその解決策となる外あそびとの関係を眼科専門医が一般視聴者に向けて分かり易く解説しており閲覧者は、外あそびが子どもの近視を予防や進行を抑制することができるという医学的根拠を理解し、子どもの外あそび重要性や必要性を再認識できる。	1 月 26 日～	Web （外あそび推進の会ホームページ）	3 人	子どもの保護者、教育関係者、教示教育に関わる学生	450 人	66

外あそびに関する情報、啓発情報の発信	ニュースレター創刊号の発信。発刊に当たり、本会の方向性や目指す活動、そして現在取り組んでいるグループの活動を紹介しました。	2月6日	会 員 向 けメール 配信	4 人	会 員	21 名	0
外あそびに関するイベントやセミナー等の実施	「にしき認定こども園（大阪府守口市）」と共催で、「外あそびチャレンジDAY」を開催した。幼児教育の専門家による外あそびが子ども与える効用をレクチャーし、その後、親子が一緒に触れ合いながら遊べる方法や運動遊具を使った遊びなどを体験、更に歩数計を腰部側面に装着してどれだけ体を動かせたか測定することで運動量確保を学んでもらい外あそびの楽しさを実体験すると共に、子どもたちにとって外あそびがいかに重要かを学習体験してもらった。	11月22日 (土)	大 阪 府 守 口 市 の に し き 認 定 こ ど も 園 園 庭	3 人	守口市にし き認定こども 園近隣の2 ～5歳の子 どもとその保 護者	20 人	41.8
外あそびを推進するための指導者・リーダー養成	実施しなかった	—	—	—	—	—	—